令和５年度第４回 西脇市地域公共交通会議　議事録

【日　時】令和５年12月25日（月）14：30～16：00
【場　所】西脇市市民交流施設オリナス　つながるスタジオ
【出席者】会長：１名
委員：19名
オブザーバー：２名
関係者：２名
事務局：５名
傍聴者：１名

【次　第】
１　開　会・あいさつ
２　議事
西脇市地域公共交通計画（素案）について
３　意見交換
閉　会

【会議の概要】

（開会）

○　出席者数の確認
・委員19名出席、西脇市地域公共交通会議規約第２条第７項による定足数を満たしているため、この会議は成立

○　あいさつ
お忙しい中お集まりいただき感謝申し上げる。現在、令和６年度以降を計画期間とする新しい計画の策定に向けて作業を進めている。本日は、前回会議に引き続いて、内容について確認いただくとともに、それぞれの立場から意見を伺いたいと考えているので、よろしくお願い申し上げる。

１　議事
⑴　西脇市地域公共交通計画（素案）について
・前回の会議において、現計画の評価、当市の交通を取り巻く現状と課題、計画の方向性などについて議論いただいた。今回の議事内容は、その内容を踏まえ、今後５年間の計画を推進する上での計画の方向性､具体的な目標達成に向けた施策事業の計画をまとめており、本日はその内容を確認いただきご意見をいただきたい。今後については、いただいた意見を踏まえ、１月20日から２月19日までの期間パブリックコメントを実施し、広く一般の方

々から意見を募集したいと考えている。それでは、計画の詳細について説明させていただく。

（事務局から資料説明）

【委員】

・基本方針２の「公共交通の利便性向上」の実施時期の記載について「実施」とあるが、「2024年度以降」実施されるのか。

【事務局】

・おりひめバスのバリアフリー化について、バス事業者と調整し2024年度に実施予定である。

【委員】

・基本方針３「公共交通利用に対する意識が変化した人の人数」で目標が 270人とあるがどのように把握するのか。転入してきた人は一定でないので分母とすることは難しく、定期的な見直しが必要でないか。

【事務局】

・公共交通については意識が変化した人数を目標値として記載している。転入者への説明に加え、小学生などへモビリティマネージメント教育時にアンケートなどを実施し把握していきたい。

【委員】

・基本方針１「ネットワークを維持する」の目標②の「むすブン」の乗合値の向上について、市内完結の利用であれば、目標値を達成できるかもしれないが、市域や県域を跨ぐ都市間交通への対応について運行を検討してはどうか。

【事務局】

・むすブンの利用が便利な一方、一般タクシーやバス、ＪＲとの競合の関係も配慮する必要もある。利用者目線でタクシーとの境界が曖昧になっているのではないか。乗合値を高めるために遠回りになるかもしれないが、１運行で効率のよい運行を検討し、より多くの方に利用いただきたいと考えている。

【委員】

・基本方針３の重点事業「モビリティマネジメントの実施」について、現に利用している高齢者や小学校低学年には手厚いが、中間層への周知・理解促進も必要ではないか。

【事務局】

・公共交通利用者は学生・高齢者・転入者が主になっている。マイカー利用者（中間層）への公共交通機関の特性や補助制度についても広報発信が必要だと考えている。

【委員】

・バス路線の西脇から三宮の直行便がなくなり、社発となっているので、西脇からの直行便が必要ではないか。既存ルートについて改善等が必要ではないか。

【事務局】

・路線については利用状況等を踏まえて決定しているのでご理解いただききたい。

【委員】

・谷川と黒田庄と西脇市間の直行便(※快速)や加古川駅への直行便を増やせないか。

【事務局】

・現在は西脇市駅で乗り換える運行が基本であるが、昼１往復は谷川と加古川を結ぶ直通便がある。本計画に記載しているのはこの谷川と加古川の直通便の増便を要望していきたいということである。

【委員】

・資料の構成として、カタカナ表記(モビリティマネジメント、デジタルサイネージ等)単語の意味を用語集として巻末資料に追加してもらいたい。

・他箇所の取組例で、どの府県の取組事例かを記載してほしい。

・単位標記を千円単位から万円単位で記載してほしい。

【事務局】

・用語集については巻末資料に追加する。

・取組事例の府県表記をする。

・千円単位は万円単位に修正する。

【委員】

・ライドシェアについても検討してほしい。

【事務局】

・比延地区の方にも「むすブン」を多く利用してもらっている。ライドシェアについて、新たにお金をかけて整備というのはなかなか難しい。むすブン以外にも路線バスやＪＲ線もあるので、事業者の運行状況や全体を見ながら判断することになる。

【委員】

・神戸の方からお客様が公共交通機関(ＪＲ・バス)を乗り継いで来られた際に「スムーズに来ることができ、工夫されていますね。」という感想をいただいた。引き続き、公共交通ネットワークの維持、推進をお願いしたい。

３　意見交換

・意見・質問なし

（閉会）